
▽▼さかた農業お役立ち情報 第15号（2018年11月15日）

かなり肌寒い日々が続き、白鳥の鳴き声が聞こえてきて、冬の始まりを感じる頃となりました。少し前の話になりますが、11月3日、4日に新潟市で開催された全国ねぎサミットin新潟に参加してきました。平田赤ねぎとなべちゃん葱の2種類を主に販売しましたが、赤いねぎは珍しく、お客様の興味を引き大盛況でした。また、合わせて配布した雪若丸の新米も喜んでいただけて、新潟市民の方々をはじめ全国に酒田のおいしいものをPRできました。同日、東京都のコピス吉祥寺で行われた酒田DAYも大繁盛で過去最高売上となったと聞き、酒田の農産物を多くの人に知ってもらえた有意義な土日になったと思います。

(R.S)

(目次)

1. 平成30年度山形県農業用廃プラスチック適正処理推進運動を実施中です。
2. 「農業者セミナー～気象・天候の変動と農業について～」の開催について
3. 複式農業簿記・青色申告講習会の開催について
4. 「有機農業の日」連動セミナー ～ひろがる！つながる！オーガニックの輪～ の開催について
5. 米に関するマンスリーレポート（平成30年11月）

【1. 平成30年度山形県農業用廃プラスチック適正処理推進運動を実施中です。】

山形県内では、農業用使用済プラスチックの適正処理を一層推進するため、11月の間、適正処理の啓発運動等を行っています。

農業用使用済みプラスチックは、有効なリサイクル資源です。リサイクルを推進するためには、分別が重要ですので、分別の徹底、適正な梱包を推進しましょう。

○リサイクルする際の注意点

- ・農ビと他の使用済プラスチックは絶対混入しないようにしましょう。
- ・つづら折りなどで10kg～15kg程度に梱包しましょう。
- ・土砂、留め金、金属等の異物は取り除きましょう。
- ・農薬空容器は3回以上洗浄しましょう（すすぎ水は農薬希釈用に使用するなどの工夫をしましょう）。

※地域の回収する使用済プラスチックの種類、梱包の方法を確認しましょう。

詳細については、市ホームページ

https://www.city.sakata.lg.jp/sangyo/nogyo/kome_engei_chikisan/shiyouzumi_pura.html) や東北農政局ホームページ

(<http://www.maff.go.jp/tohoku/seisan/haipura/index.html>) をご確認ください。

○問い合わせ/農政課複合経営振興係 (0234-26-5752)

【2. 「農業者セミナー～気象・天候の変動と農業について～」の開催について】

農林中央金庫山形支店と山形県農業法人協会との共催により農業者セミナーが開催されます。

○日時/12月4日(火) 13時30分～16時30分

○場所/ホテルメトロポリタン山形4階(山形市)

○講師/(株)ハレックス気象予報士・防災士 酒井紀子氏、(株)船井アグリ・フードシステム研究所

所長 楠元武久氏

○費用/無料

○申込み/yamagata-gyoumu4@nochubank.or.jpのメールアドレスへ、件名に「農業者セミナー参加申込み」、本文に所属名、役職名、氏名、電話番号を記入し、送信してください。

○申込み期限/11月22日(木)

○問い合わせ/農林中央金庫山形支店(023-641-6319)

【3. 複式農業簿記・青色申告講習会の開催について】

(一社)山形県農業会議は、NOSAI山形の協賛により、正規の簿記である複式農業簿記と、決算書に基づいた青色申告の方法についての講習会を開催します。簿記記帳をマスターしたい、自分の経営状況を把握したいと考えている農業者の方は、参加してみたいはいかがでしょうか。

○日程/12月11日(火)～2019年1月29日(火)まで、全5回

○場所/ NOSAI山形本所(天童市)

内容、申込方法、受講料等の詳細につきましては、(一社)山形県農業会議ホームページ(<http://www.yca.or.jp/>)「新着情報」をご覧ください。

【4. 「有機農業の日」連動セミナー ～ひろがる！つながる！オーガニックの輪～ の開催について】

今後の有機農業を取り巻く社会の姿について自由に話し合う場の提供や、参加者間の相互の連携を目的としたセミナーが、農林水産省主催で開催されます。

